

取扱施工説明書

施工・使用前に必ずお読みください。

お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

このたびは、当社製品をお買い求めいただき、まことにありがとうございました。

安全上のご注意

施工・使用前に、下記注意事項をよくお読みの上、正しくご使用ください。

ここに示した注意事項は、状況によって重大な結果(傷害・物損)に結び付く可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ずお守りください。

注意 取扱いを誤った場合に、使用者が軽傷を負うか、または物的損害が発生する危険な状態が生じることが想定されます。

お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

必ず実行 必ず実行していただく「強制」を示します。

禁止 してはいけない「禁止」を示します。

施工上のご注意

注意



必ず実行

- 取付ける止水栓等の配管にグラつきがないことをご確認のうえ、必要に応じて配管を支持してください。配管の振動により給水フレキパイプ等に負荷が掛かり漏水し、家財等を濡らす財産損害発生の恐れがあります。
- 給水フレキパイプのフレキ部の曲げ半径は39ミリ以上確保し、繰返し屈曲させないでください。

使用上のご注意

注意



禁止

- 用途以外には使用しないでください。
- 製品にもたれる等無理な力を加えたり、大きな衝撃を与えたりしないでください。ケガをしたり、製品の変形や破損により漏水を起こし、家財等を濡らす財産損害発生の恐れがあります。
- 製品にタオルを掛ける等、物を置かないでください。製品の変形や破損により漏水を起こし、家財等を濡らす財産損害発生の恐れがあります。

製品同梱明細

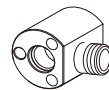
施工される際は、下記の部材があることをご確認ください。



給水管(300ミリ)



給水フレキパイプ(500ミリ)



水栓エルボ



ナベタッピンビス(4×25)
(3個)



座付エルボ



皿タッピンビス(4×25)
(2個)

【部材 A】



取付ナット・パッキン(2セット)

【部材 B】



ナット・差込パッキンセット

【部材 C】 ◀ いずれか1セット同梱 ▶ 【部材 D】

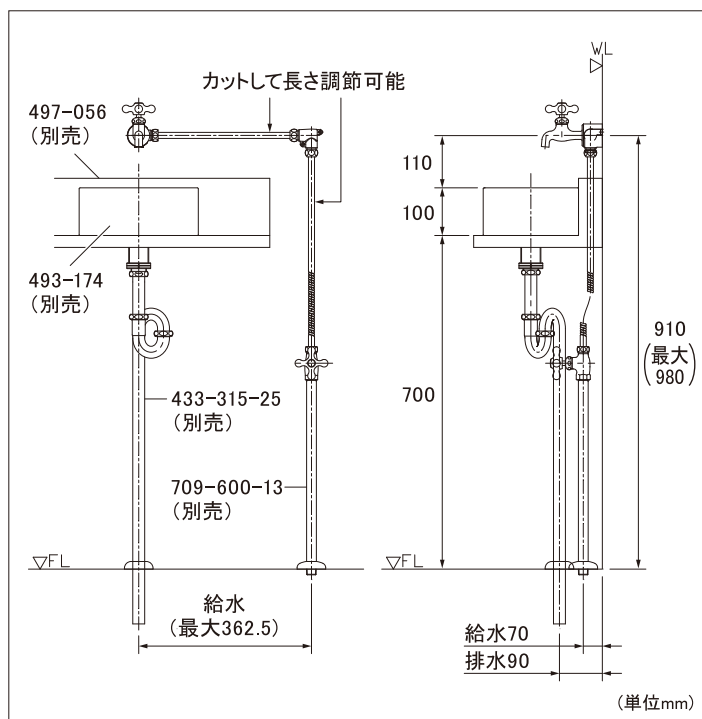


固定ナットセット



ナット・差込パッキンセット

施工例



施工方法

*数秒間水を流し、配管内のゴミなどを洗い流してから、止水栓または元栓を閉じて取付作業を行ってください。

①水栓(別売)の取付ネジ部に、シールテープを軽く引張りながら矢印の方向に7~8回巻付けます。

②水栓(別売)を矢印の方向にまわしながら、水栓エルボにしっかりと取付けます。

必ず実行 水栓(別売)を取付ける際、逆方向にまわしてゆるめると漏水の原因となります。ゆるめてしまった場合は、もう一度①からやり直してください。

禁止 水栓(別売)を水栓エルボに無理にねじ込まないでください。破損する恐れがあります。

【部材 A】 取付ナット・パッキンで接続

①パッキンを取付ナットにはめ込みます。

②取付ナットを、止水栓または水栓エルボにしっかりと締付けて固定します。

*パッキンの入れ忘れにご注意ください。

【部材 B】 ナット・差込パッキンセットで接続

①給水管を座付エルボの奥までしっかりと差込みます。

②ナットをしっかりと締付けて固定します。

*パッキン等の順序および入れ忘れにご注意ください。

【部材 C】 固定ナットセットで接続

①給水フレキパイプを座付エルボの奥までしっかりと差込みます。

②固定ナットをしっかりと締付けて固定します。

*パッキン等の順序および入れ忘れにご注意ください。

【部材 D】 ナット・差込パッキンセットで接続

①給水フレキパイプを座付エルボの奥までしっかりと差込みます。

②ナットをしっかりと締付けて固定します。

*パッキン等の順序および入れ忘れにご注意ください。

施工後の確認

①取付状態の確認

ガタつきがないか、各部材の取付ビスが十分に締まっているか確認します。

②漏水の確認

止水栓または元栓を開き、各部に漏水がないか確認をします。
漏水が発見された場合は、止水栓または元栓を閉め、漏水する箇所の施工をやり直してください。

必ず実行 メンテナンス時等、止水栓を閉じ、再び開く場合には、水栓の吐水量の確認・調節を必ず行ってください。(施工後の確認 ③)

③水栓の吐水量の確認・調節

水栓を吐水させ、適正な吐水量か確認します。
*水ハネが激しい場合は、止水栓を絞ってください。